

授業科目(ナンバリング)		社会科教育法Ⅱ (QB224)		担当教員 担当形態			※新谷 和幸 単独			
教員免許状取得のための選択の別	①社会(中)：必修 ②地理歴史(高)：選択	単位数	2単位	開講年次	2年	展開方法	講義	開設時期	後期	
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目(中学校 社会、高等学校 地歴)									
各科目に含める ことが必要な事項	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)									
授 業 の ね ら い									アクティブラーニングの類型	
<p>本授業では、中学校社会科地理的分野・歴史的分野・公民的分野の基礎的内容やカリキュラムの特徴などを理解するとともに、社会科授業1で身につけた授業づくりに関する見方・考え方を働かせながら、各分野の授業開発・実践を行うことを目的とする。具体的には、指導要領や教科書などの具体資料を基に、各分野の学習内容やカリキュラムの特徴を確認した後、社会科教育法Ⅰで学んだ教科書分析・指導案分析を生かし、教科書見開き2頁における教育内容・学習内容の選定、学習課題や授業目標の設定、教材研究による学習材の調査や授業で活用する資料の選定、それらを踏まえた具体的な授業展開の構想や指導案作成、模擬授業など、中学校社会科各分野の授業開発・実践に取り組んでいく。</p>									①②③④⑤⑥⑦ ⑨⑩⑪⑫	
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標					評価手段・方法		評価比率		
専門力	中学校社会科各分野の学習内容やカリキュラムの特徴を踏まえながら、学習指導要領・教科書の分析や指導案の作成、模擬授業などを、社会科授業づくりの基盤となる見方・考え方を働かせながら、各分野の授業開発・実践を行うことができる。					・作成した指導案 ・模擬授業の実践 ・課題レポート		20%		
情報収集、分析力	教科書や指導要領の学習内容・カリキュラム構成に着目し、地理的分野、歴史的分野、公民的分野における授業内容・方法の特徴を分析・検討しながら、それを生かした指導案作成や授業実践をおこなうことができる。					・課題レポート ・指導案 ・模擬授業		20%		
コミュニケーション力	中学校社会科各分野の特徴や授業づくりに関する課題を基に、課題解決に向けて主体的・協働的に仲間と議論したり、意見交流したり、活動に取り組んだりすることができる。					・授業の取り組み、意見交流・議論・発表での発言の把握		20%		
協働・課題解決力	中学校社会科各分野の特徴や授業づくりに関する課題に対して、自らの予想や意見を主体的に考えながら、課題解決に向けて仲間と積極的に意見交流し、対話を通して課題解決に取り組むことができる。					・授業の取り組み、意見交流・議論・発表での発言の把握		20%		
多様性理解力	中学校社会科各分野の特徴や授業づくりに関する仲間が考えた意見や作成した指導案、実践した授業内容を受け止め、論理的・批判的に考えながらその良さ・課題を理解し、適切に表現することができる。					・授業の取り組み、意見交流・議論・発表での発言の把握		20%		
出 席						受験要件				
合 計						100%				
評価基準及び評価手段・方法の補足説明										
<ul style="list-style-type: none"> ・課題レポートは授業終末で行い、各分野の特徴やそれを生かした授業に関する学びについて記述できたか評価する。 ・指導案や模擬授業は授業内で行い、各分野の特徴や授業づくりの見方・考え方を活用し作成・実践できたか評価する。 ・授業の取り組み、意見交流、議論・発表の把握は、活動目的に沿った内容ややりとりができたか授業内で評価する。課題レポートや指導案、模擬授業については、活動後に授業内で各自に口頭・文章でフィードバックを行う。 										
授 業 の 概 要										
<p>まず、「社会科教育法Ⅰ」で学修した社会科教育の教育目標、育成を目指す資質・能力を確認する。次に、授業づくりに臨むにあたり、子供の認識・思考、学力等の実態を視野に入れた授業設計のための観点、情報機器の使用法、地域の活用法、学習指導案の構成について学ぶ。続いて、[地理的分野]・[歴史的分野]・[公民的分野]のそれぞれの授業づくりおよび模擬授業を実践し、その振り返りを行う。さらに、社会科における実践研究の動向を知り、模擬授業の改善案を作成する。最後に、授業を効果的に行うために必要な身に付けるべき資質・能力について考え、教育実習までに修得すべき自身の課題を確認する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>										
教 科 書 ・ 参 考 書										
<p>教科書・指定図書：文部科学省『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』東洋館出版社 参考書：社会認識教育学会編『中学校社会科教育・高等学校地理歴史科教育』学術図書出版社</p>										

授業外における学修及び学生に期待すること

中学校社会科教員となる意志と熱意を強くもち、主体的・対話的な活動を踏まえ授業に真摯に取り組む学生を歓迎する。授業前に、前時の学習した内容を確認して授業に臨む（90分）。授業後は学習した内容を整理して復習する（90分）。

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	地理的分野の学習内容・カリキュラム構成の特徴	本授業の到達目標や学習過程の把握、指導要領や教科書での調べ活動を通して、地理的分野で働かせる見方・考え方を考えたり、学習内容・方法、カリキュラムの特徴を把握したりする。	予習：シラバス・社会科教育法 I での学びの確認。復習：地理的分野の見方・考え方や学習内容、カリキュラムの振り返り。
2	地理的分野の授業開発－教科書分析・指導要領分析－	授業づくりの見方・考え方を踏まえ、地理的分野における教科書分析・指導案分析を主体的・協働的に行い、授業で学ぶ内容を把握する。	予習：地理的分野の内容やカリキュラムの特徴の把握。復習：授業開発における教育内容の確認。
3	地理的分野の授業開発－学習材を中心として教材研究－	地理的分野の教材研究を行い、授業で扱う学習材の情報や活用可能な資料を収集・分析したり、授業での ICT 活用を検討したりする。	予習：授業開発における教育内容の確認。復習：教材研究で収集した情報・資料の分析・整理。
4	地理的分野の授業開発－目標・課題・展開の設定、指導案作成－	教科書分析・指導要領分析、教材研究の情報を踏まえ、地理的分野の授業の目標・課題を設定し展開を考え、授業構想を指導案にまとめる。	予習：教材研究で得た情報の確認。復習：授業指導案の記述内容の整理・修正。
5	地理的分野の授業実践－課題設定までの詳細案と模擬授業－	地理的分野の指導案を基に課題設定までの詳細案を考え、模擬授業を実践するとともに、開発・実践した授業を協議し、授業改善を行う。	予習：指導案の内容確認と把握。復習：地理的分野の授業課題の整理、指導案の改善。
6	歴史的分野の学習内容・カリキュラム構成の特徴	指導要領や教科書を通して、歴史的分野で働かせる見方・考え方を考えたり、学習内容や方法、カリキュラムの特徴を把握したりする。	予習：地理的分野の学びの確認。復習：歴史的分野の見方・考え方や学習内容・方法などの振り返り。
7	歴史的分野の授業開発－教科書分析・指導要領分析－	授業づくりの見方・考え方を踏まえ、歴史的分野における教科書分析・指導案分析を主体的・協働的に行い、授業で学ぶ内容を把握する。	予習：歴史的分野の内容やカリキュラムの特徴の把握。復習：授業開発における教育内容の確認。
8	歴史的分野の授業開発－学習材を中心として教材研究－	歴史的分野の教材研究を行い、授業で扱う学習材の情報や活用可能な資料を収集・分析したり、授業での ICT 活用を検討したりする。	予習：授業開発における教育内容の確認。復習：教材研究で収集した情報・資料の分析・整理。
9	歴史的分野の授業開発－目標・課題・展開の設定、指導案作成－	教科書分析・指導要領分析、教材研究の情報を踏まえ、歴史的分野の授業の目標・課題を設定し展開を考え、授業構想を指導案にまとめる。	予習：教材研究で得た情報の確認。復習：授業指導案の記述内容の整理・修正。
10	歴史的分野の授業実践－課題設定までの詳細案と模擬授業－	歴史的分野の指導案を基に課題設定までの詳細案を考え、模擬授業を実践するとともに、開発・実践した授業を話し合い、授業改善を行う。	予習：指導案の内容確認と把握。復習：歴史的分野の授業課題の整理、指導案の改善。
11	公民的分野の学習内容・カリキュラム構成の特徴	指導要領や教科書を通して、公民的分野で働かせる見方・考え方を考えたり、学習内容や方法、カリキュラムの特徴を把握したりする。	予習：歴史的分野の学びの確認。復習：公民的分野の見方・考え方や学習内容、カリキュラムの振り返り。
12	公民的分野の授業開発－教科書分析・指導要領分析－	授業づくりの見方・考え方を踏まえ、公民的分野における教科書分析・指導案分析を主体的・協働的に行い、授業で学ぶ内容を把握する。	予習：公民的分野の内容やカリキュラムの特徴の把握。復習：授業開発における教育内容の確認。
13	公民的分野の授業開発－学習材を中心として教材研究－	公民的分野の教材研究を行い、授業で扱う学習材の情報や活用可能な資料を収集・分析したり、授業での ICT 活用を検討したりする。	予習：授業開発における教育内容の確認。復習：教材研究で収集した情報・資料の分析・整理。
14	公民的分野の授業開発－目標・課題・展開の設定、指導案作成－	教科書分析・指導要領分析、教材研究の情報を踏まえ、公民的分野の授業の目標・課題を設定し展開を考え、授業構想を指導案にまとめる。	予習：教材研究で得た情報の確認。復習：授業指導案の記述内容の整理・修正。
15	公民的分野の授業実践－課題設定までの詳細案と模擬授業－	公民的分野の指導案を基に課題設定までの詳細案を考え、模擬授業を実践するとともに、開発・実践した授業を話し合い、授業改善を行う。	予習：指導案の内容確認と把握。復習：公民的分野の授業課題の整理、指導案の改善。